

千電協だより

第50号

2006年5月20日発行

社団法人
千葉県電業協会
千葉市中央区中央港
1-13-1
建設業センター内
☎043 (246) 7381

第43回通常総会開催

平成18年2月17日（金）14時30分からオークラ千葉ホテルにおいて第43回通常総会が開催された。

定刻になり、司会の輪湖常任理事から、会員数129名の内過半数にあたる119名（内表決委任者18名、及び書面表決者36名）が出席し、総会が適法に成立した旨報告、會田副会長が「開会の辞」を述べた。

並木会長から挨拶（2頁掲載）があり、続いて定款第15条の規定により並木会長を議長に選出、議事録署名人として、大野良郎氏、東内健史氏を指名し承認された。

議 事

第1号議案 平成17年度事業報告承認の件

渋谷理事より主なる事業の実施状況について説明がなされたのち、議長が承認を求め、原案通り承認可決した。

第2号議案 平成17年度収支決算報告承認の件

篠崎常務理事より収支計算書並びに正味財産増減計算書・貸借対照表・財産目録について説明がなされたのち、御園生監事から平成17年度予算に係る決算並びに業務の執行状況について適正且つ公正妥当であることを確認した旨監査報告がなされたのち、議長が承認を求め、原案通り承認可決した。

第3号議案 平成18年度事業計画(案)承認の件

渋谷理事より本年度の重点施策を中心に説明がなされたのち、議長が承認を求め、原案通り承認可決した。

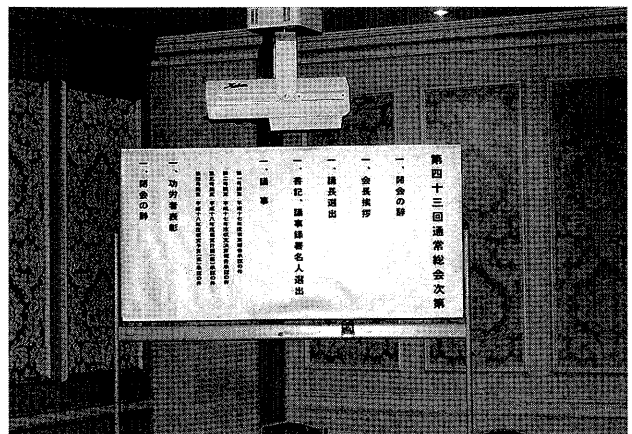
第4号議案 平成18年度収支予算(案)の件

篠崎常務理事より平成18年度収支予算案について説明がなされたのち、議長が承認を求め、原案通り承認可決した。

以上をもって議事の全てを終了し、議長は議事進行への協力を謝辞を述べて降壇し、15時40分総会を閉会した。



会長あいさつ



総会式次第

総会会長挨拶

本日は、両顧問を始め、会員の皆様方におかれましては大変ご多用のところ、又、遠路、当協会の第43回通常総会にご出席頂きまして誠に有難うございます。

創立以来43年間の伝統の重さを肩に、この一年間、新米会長として役員・会員の皆様方に支えられて、大過なく会務をこなして参りました。

会員の皆様には具体的な協会のメリットをご提供できたか？甚だ疑問ではございますが、私を始め、理事の皆様は、数多くの委員会事業、対外的な折衝、陳情など、協会、会員の成長発展の為に、必死に活動して参りました。

就任当初にお約束申し上げました“開かれた協会”を目指して協会改革特別PJを結成し、その一歩と致しましてオーナーの皆様のご意見に耳を傾け、理想とする協会についての声をお聞きし、その準備を着々と進めて参りました。

その成果を未だお見せできる段階ではございませんが、本年は集積された皆様の声を纏め、具体的な協会改革案を策定し、来期に、未来に結び付けたく存じます。

又、お約束の ①会員企業の受注機会の増大、②会員企業の経営の品質向上、③新分野への造注活動の推進、④防災対策の整備、に関しましても各委員会の委員長、委員会の皆様が、大変多忙ながら確実に目標に向かって成果を積み上げて頂けました。

これも、ひとえに会員の皆様方のご支援、ご協力があったればこそと、この場をお借り致しまして、厚く、御礼申し上げます。

さて、本業界を取り巻く環境は、景気が上向いて来たとは言え、未だ、全く予断を許さない状況で推移しております。特に、公共工事の発注に至っては、ピーク時の三分の一にも満たない状況であり、今後、改善される見通しも全く立たない状況であろうかと存じます。

このような環境下でも、微力ながら会員の皆様に限定した受注機会の増大を強く発注機関に要請し、又、防災協定を強力な武器と致しまして、会員限定の発注機会の増大を訴えて参りました。

お陰さまで多少の進歩かと自負いたしますのは、協会加入証明の発行でございます。この証明書を発行するに当たり、多少の経費を皆様方にご負担頂くようお願い申し上げましたが、今までにない、他県でも例を見ない協会会員の地位向上の一環であろうかと存じます。

又、従来から陳情して参りましたプラント工事のJV発注に関しましても成果は見えてはいないものの、今後に薄明かりがさしてきたかに存じます。

今後、我々業界が晒されて行くであろう大きな変化は、独占禁止法の強化、品確法の施行、電子調達の本格実施、一般競争入札の拡大、など、枚挙に暇のないほどの大変化に翻弄され、その大きな障壁を確実に、一步一步、乗り越えて行かなければなりません。

是非とも、会員の皆様方をお願い申し上げたいことは、時代は大きく変化しています。このビジネスを継続するには、その変化の渦に、好むと好まざるとに関わらず巻き込まれざるを得ません。そこで、消極的に巻き込まれるか、積極的に巻き込むかに、企業の存続は掛かっている、と申しても過言ではありません。これからは、会員の皆様に平等にメリットをご提供することは大変難しい時代を迎えた、という事実でございます。

今後、本協会の存在価値は、会員の皆様が如何に本協会を積極的に活用するか？意識を高め、自社が成長するために本協会をどのように活用するか？であろうと存じます。

協会は単にメリットを提供するのではなく、求められれば、求めただけ、協会は皆様のお役に立てる協会になることだと存じます。

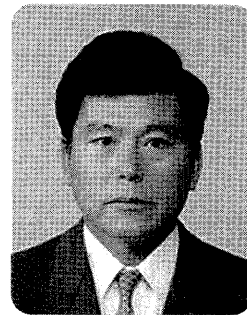
何卒、本協会を有効に活用されて、会員の皆様の企業が益々ご繁栄されることをお祈り申し上げ、総会の挨拶に代えさせていただきます。

どうか、疑問な点はどんどんご意見ご質問を寄せられ、会員の皆様と共に、優れた協会に成長発展させたく存じますので従来にも増してご支援頂けますようお願い申し上げます。

有難うございました。

新 委 員 長 の 抱 負

災害対策委員長 大嶋 敏樹



千葉県電業協会災害対策委員会委員長就任は光栄であり名誉に思います。

先任委員長の尾高理事は非常に有能な実務家で、この委員会に係わる千葉県との契約から出先諸機関との協議を経て災害応急対策の現場配置まで完璧に書式化し先年数度の地震・風水害・にも立派に対応し、すばらしい実績を残され“これでよし”と思われたのか、あっさり“後任に道を譲る”と退任されました。

そこで、突然後任委員長を拜命いたしました大嶋敏樹です。

先代尾高委員長の下で立ち上げた時、委員として2年ほど修行をした訳ではありますが、今思えばただうろろしていただけで、いかに何も考えていなかったかと思ひ知らされ、かなり不安はありますが清水の舞台から飛びおりる思いで引き受けることにいたしました。

さて、昨今改革がキーワードとしてクローズアップされていますが、当協会も並木会長の指示を受け輪湖常任理事をチーフに改革特別委員会を立ち上げ、平成17年7月より役員、事務局総動員で会議を重ね協会を改革しようとしております。

入札・契約制度の変更等による協会を取り巻く環境変化に対応するこれからの協会の在り方をテーマとして、色々な角度から過去・現在を検証し会員皆様の意見を広く聞き、近い将来を予測し未来のあるべき姿を構築しようとしています。

当委員会もその主旨から外れることのない認識と行動で地域の安全・安心は千葉県電業協会が確保するとの意気込みをもって何事も、皆で考え皆で行動する協会員全員参加型の事業活動でありたいと考えております。

何分不慣れであり、また微力ではありますが皆様のご指導ご鞭撻を振り所として精進します。拙文ではありますが、就任挨拶といたします。

功 勞 者 表 彰

本協会の表彰規定に基づき、永年にわたり協会の委員として活躍された12名の方々がこのたび表彰された。

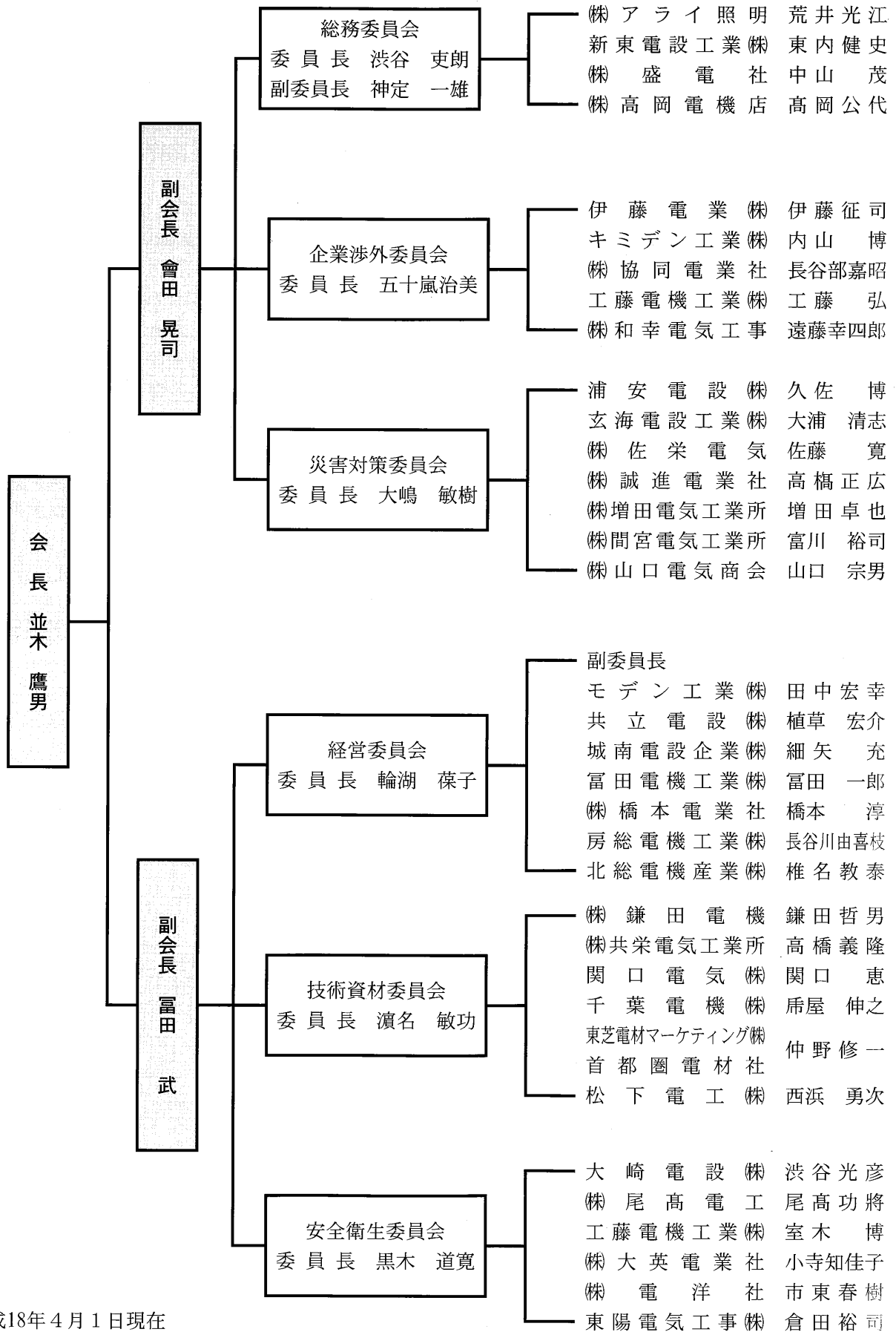
「功勞者表彰」受賞者

黒田	兼司	様
福井	芳郎	様
好地	宏	様
清野	泰秀	様
渋谷	光彦	様
櫻田	尚榮	様
長谷部	嘉昭	様
高橋	勝一郎	様
橋本	保伯	様
長谷川	由喜枝	様
野口	照夫	様
税所	敦則	様



功勞者表彰

組 織 構 成



平成18年4月1日現在

知事を訪問

当協会の常任理事が3月8日、県庁知事応接室に堂本県知事を訪問いたしました。

協会の活動状況と業界の現状を会長から説明し、知事及び県土整備部担当官が意見を述べる形でおこなわれ、並木会長から協会の事業、防災協定、受注機会の確保、輪湖常任理事から男女共同参画について説明させていただき、知事から「県との防災協定」の活動についてお礼の言葉があり社会貢献が仕事に結びつくことが大切との考え方を示された。

知事は、千葉県には、良好な立地条件や多様な産業集積などの財産があり、飛躍する可能性を秘めていると語った。

その上で、これを現実のものとするために、県は圏央道などの基盤整備を進めており、今後インターチェンジ付近等に新たなまちづくりが進展し、電気工事業の活躍の場が広がる可能性があるとした。

また、今後予想される技術者不足の問題については、対応策のひとつとして女性の活用が考えられるとし、県では、学童保育など、女性が育児と仕事を両立させるための環境整備を進めているとした。

一方電気工事業界でも、女性が活用できる分野がないかを検討する必要があると指摘し、住宅の電気設備工事をその一例に挙げた。

下水道電気設備の県土整備部発注工事については、県から、これまでと同様、施工能力を有する県内企業の受注機会の確保に努めていきたいとの姿勢が示された。

出席者

紹介者 県議会議員（(社)千葉県電業協会 顧問）宮内 三朗 氏

千葉県知事 堂本 暁子 氏

県土整備部 次長 木村 靖彦 氏

建設・不動産業課 建設業・契約室長 下原 慶啓 氏

(社)千葉県電業協会

会長 並木 鷹男・副会長 會田 晃司・副会長 富田 武

常任理事 輪湖 葆子・常務理事 篠崎 正俊



知事を囲む協会役員

知事との面談「男女共同参画」

日時 5月11日(木) 11:30~12:30
 場所 知事応接室
 出席者 県議会議員(協会顧問) 宮内 三朗氏
 千葉県知事 堂本 暁子氏
 商工労働部次長 井上 さちよ氏
 総合企画部男女共同参画課長 戸谷 久子氏
 協会会員 輪湖委員長他9名



知事・宮内顧問と協会会員

宮内先生のご紹介で3月8日知事との面談が実現し、その際後日「男女共同参画」のご指導を希望したところ、又お会いしようとの約束を頂きこのような機会を得ました。

当業界は、男社会との既成概念からか女性の業界算入は非常に少ないのが現状ですが、近年、女性経営者並びに女性幹部が増加してきました。しかし、女性技術者育成となると建設業界全体で環境整備等の課題が山積しているのが実情です。

将来に向けて若手人材が定着する環境作りと、女性・シニアの能力を生かせる業界作りが急務となっています。知事から大変貴重なお話とご指導を頂き、これを機会に会員各社・協会・業界の未来の為に「男女共同参画」について皆様と協議の上、取組をスタートさせたいと思います。

経営委員長 輪湖 葆子

<参加者の感想>

田中宏幸(経営委員会副委員長:モデン工業)【これからの人口減少社会の中で予測される雇用不足の中で高齢者及び女性は、貴重な戦力となることを再認識した。尚、男女共同参画において、経営者・会社社員の強い自覚が必要だと思う。今後女性会として異業種(設備・建築・その他)女性経営者・幹部との交流も視野に入れたら如何でしょうか。出産・育児で職業を中断した女性については人材バンク的なシステムを構築できないものではないでしょうか。

長谷川由喜枝(房総電機工業)【共同参画社会実現のためには行政だけでなく私達一人ひとりの取組が必要で、誰もがその人らしく、伸びやかに生きられる社会についての考え方、現在の労働力の低下のUPに繋がる内容等、大変参考になりました。再度、堂本知事の講演を希望します。

荒井光江(アライ照明)【今回の知事との面談に参加し、初めて知事とお会いする事ができました。千葉県の労働力減少の為に人材確保の方法、又、地域ブランドをどのように創生させるか等大変勉強になりました。

上村恵子(セイコー電設)【堂本知事に面会でき嬉しく思っています。この面談から、知事の人柄や考え方を出来るだけ多くの人に伝えたいと思う。男女共同参画社会の形成には、まず女性一人ひとりが、意識を持つ事が第一歩だと思います。協会には、女性経営者の方が多くとも勉強になりました。

小寺知佳子(大英電業社)【初めてお目に掛かる知事は物腰が柔らかで、その中に強い志を感じられる方でした。男女共同参画については現状ではまだ難しい事だと思われま。女性が男性と同等に企画・立案から関り組織の決定に影響力を与える立場として参加出来れば責任を持って成し遂げようと言う気持ちが高まり、又、成功した時の達成感も大きいでしょう。しかし、能力ある女性がその能力を発揮出来る機会を与えられる事は実際には少ないという事を感じています。そして今、男女平等は世界共通な人権として認められておりその流れは国際的なものになっているのです。

これからは本当の男女平等の実現には女性の参画が不可欠であるという事を改めて確認しました。全てが平等という気持ちではなく女性には女性ならではの感覚を持って挑めば、新しい発想や価値を生み出し社会全体の活性化に繋がるのではないのでしょうか。

佐藤美智子(城南電設企業)【協会活動に初めて参加し、堂本知事はじめ参加された皆様のエネルギーをいただいたように感じました。また今回の主旨を理解できないまま参加した事を反省しています。今後の活動計画については、男女共同参画への取組がどのように協会事業にリンクして貢献するのか目的を皆様でまず共有することからスタートするのではないのでしょうか。そうしないと協会事業として展開が困難ではないかと感じました。

高岡公代(高岡電機店)【知事との面談の機会を千葉県議会議員宮内様、当協会理事の努力により身近にお話を聞く機会を得ました。県政、男女共同参画の取組み、地域ブランドの活性化等、知事の話聞く事ができ、井上次長、戸谷課長にもお目にかかり女性幹部の活躍に感動しました。このような機会がこれからも実現できます事を希望いたします。

さらに、官公庁の仕事が多くなります事を希望しています。

「三県連絡会議」の開催

(千葉・埼玉・神奈川)

千葉・神奈川・埼玉の電業協会が構成する「三県連絡会議」が、平成18年5月11日(木)午後2時から「オークラ千葉ホテル」において、(社)千葉県電業協会が担当幹事で開催された。今回の議題及び各電業協会からの出席者は次のとおりである。なお、提出された各議題について出席者から様々な意見が出され、白熱した議論が展開された。

議 題

1 入札制度への取組みについて(神奈川提出)

入札制度が変わり一般競争入札への移行拡大が進められている。その結果ダンピングの横行が懸念され会員企業にとって死活問題である。地域性、社会貢献度、優良工事施工など会員企業の持つメリットを発注機関に陳情すると共に、会員の意識改革についても三県で継続協議していく。

2 各協会の現況と今後の協会運営のあり方について(埼玉提出)

各県の協会も会員の増加は望めない中で、むしろ減少を食い止めるための対策をどうするかが議論された。防災協定だけではなく更なる会員へのメリットを模索していく。

また、公益法人制度改革が取り上げられているが、どのように公益性をアピールするか今後の検討課題である。

3 積算センターについて(埼玉提出)

埼玉では積算コストや人件費の削減を目的とした積算センター構想がある。

民需に対応するのはよいが官公庁用に利用することには問題があるので、再度検討する。

出席者

(社)千葉県電業協会：並木会長・會田副会長・富田副会長・輪湖常任理事・渋谷理事
・黒木理事・五十嵐理事・濱名理事・大嶋理事・神定理事・山内事務局長

(社)埼玉県電業協会：佐野会長・荻野副会長・小椋理事・島村理事・荒川事務局長次長

(社)神奈川県電業協会：内藤会長・加藤副会長・山口副会長・大竹事務局長



議長の並木会長

(左) 佐野埼玉県会長 (右) 内藤神奈川県会長

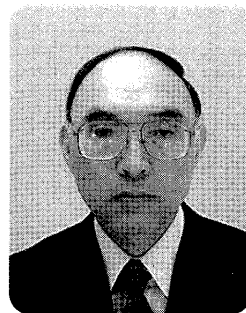


埼玉県(次回開催県)佐野会長の挨拶

新任挨拶

— よろしくお願いたします。 —

山内伊与治



私は、昭和46年に当時の開発庁臨海部の埋立て担当課に配属、特高仮設変電所の管理を皮切りに、千葉ニュータウンや千葉市臨海部の学校建設などを担当しまして企業庁に通算12年、その後下水道と管財課を歩き来しましてそれぞれ通算9年でした。平成13年から土木部へ移り施設改修課2年、営繕課1年で最後は技術管理課設備検査室2年をもちまして通算35年の公務員生活を終え、この3月末で県庁を退職致しました。

電業協会会員の皆様方には県庁在勤中大変お世話になりましたことを、この紙面をお借りしまして厚く御礼申し上げる次第です。

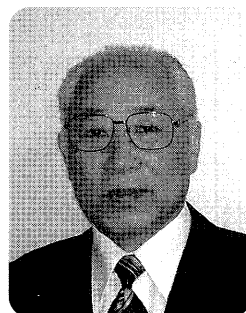
このたびは篠崎前事務局長の後任としてこの4月から事務局に勤務させていただいておりますが何分にも未熟者でございます。

優秀熟達な前局長には遠く及びませんが、早く仕事に慣れまして微力ながら本協会発展のために努力する所存ですので、会員の皆様方の今後より一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。

退任挨拶

— ありがとうございます。 —

篠崎 正俊



風薫るさわやかな季節になりご清祥のこととお慶び申し上げます。

お世話になりました協会を3月末日で退任いたしました。

この分野での経験が少ないため、視野の狭さは否めませんでした。公益法人として「県民の福祉の増進」を目標とする皆様方の心に支えていただき、また経験豊富な事務局職員に助けられ務める事が出来ました。

振り返って見ますと、長年ご苦勞されて築いて戴いた「災害応急対策」を実施に移す時期であり、平成15年知事との基本協定締結、引き続き関係各出先機関（当初21事務所で現在は22事務所）との電気工作物を特定する為の細目協定締結で、契約当初は出先機関の理解度が希薄で担当職員への説明に苦慮する場面も御座いました。

その折、例年9月に実施されていた土木部（現在の県土整備部）震災訓練が8月1日に前倒し開催がありまして、協定締結後まもない時期ではございましたが、県道路環境課の指導と皆様方のご協力を戴き初の県との合同震災訓練を実施することが出来ました。

現在、県との協力体制は非常に充実したものを構築しておりまして今後更に「継続と研鑽」が重要であるものと考えます。

この活動を通じて、災害時の自助、共助、公助の内の自助、共助については完全に会得し公助についてもその任務をはたしております。

これらの災害時の地域貢献は入札制度、経営事項審査に評価されつつありまして、知事との対談でも地域貢献をしている会員が評価されて仕事に結びつくことが大切であるとの考え方が示され、協会は今後大きく発展するものと考えております。

次に黄綬褒章受章の祝賀会ですが16年、17年との連続しての受章で、厳粛かつ華やかな祝賀会は通常経験出来ない大きな事業でしたが、手順不案内の為ただひたすら戸惑った記憶だけが鮮明に残っておりますが、このことにより素晴らしい協会との評価を頂いております。

三点目はオーナー研修会で、「自然の叡智」をテーマの愛知万博へ2泊3日で開催いたしました。

長時間のバス移動を考慮し日本酒を主に、缶ビール、ジュース、等用意し最後にバスにビールサーバーが付いていることを聞き生ビールの樽を積込みました。

熱心に研修、情報交換をいたしまして休憩で飲み物の希望を聞きましたところ、圧倒的に生ビールが多くサーバーの樽があつという間に空っぽになりました、反面日本酒は希望が少なく缶ビールもはかばかしくありませんでした。

ホテルで樽を補給を試みたところバスのサーバーと合性が悪く残念ながら樽をあきらめ缶ビールと缶の生ビールを使い分け対応しました。

飲み物の需要はまず「樽の生ビール」→「缶の生ビール」→「日本酒」の順序であることを発見しましたが、非常に和やかに楽しい研修会でした。

長い間限られた社会で過ごしてまいりましてこれから広い社会を経験する訳ですが、その移行段階に協会でも種々御教授をいただきました事は私の大きな財産となりました。

心から「ありがとう御座います」と感謝申し上げます。

まともりませんが、会員企業のますますのご繁栄と社団法人千葉県電業協会の発展をご祈念申し上げまして退任の挨拶とさせていただきます。

富沢田鶴子

このたび、3月末付けをもちまして、17年間在職してまいりました千葉県電業協会を退職いたしました。在職中は会員の皆様方から一方ならぬご高配にあずかり、おかげさまで大過なく職務を果たすことができました。改めて深く感謝申し上げます。

顧みますと、私が協会に入局しました平成元年は、丁度、電気工事士法改正に伴う第一種電気工事士の講習会を協会が行っていた時期で、1回の講習に100人から200人以上の受講生がおり、計6回ぐらい開催したと記憶しております。入局早々何がなんだかわからぬまま実務経験等の書類のチェックしましたが、そのおかげで多くの会員の顔と名前を覚えることができました。

この講習会以来、電気工事業に従事するためにはいろいろな資格が必要なことも知り、会員の日ごろの努力に敬服いたしております。

このほか、千葉県電業協会ではいろいろなことを学ばせていただき、私にとって充実した、実りの多い日々を送ることができました。

17年間の間、千葉県電業協会に勤め、関元会長、喜多村前会長、並木現会長と三代の会長に仕え、創立25周年及び40周年の協会節目の記念行事に立ち会うという大変貴重な時間をも過ごすことができました。これら生涯に残る沢山の良い思い出を作ることができましたことを誇りに思うとともに感謝申し上げます。

これからは家庭の一主婦として、家のことをし、そして本を読み、絵を描き、旅行する穏やかな日々を過ごしてまいりたいと思っております。

最後に、千葉県電業協会のますますのご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、退職のご挨拶といたします。



お知らせ

災害対策委員会	平成18年度の災害応急対策連絡網については別途配布の予定です。
事務局	メールの配信について 平成18年4月より、通達・研修・各照会等eメールにて配信しておりますので必ず開封をお願いいたします。

県の人事異動

(関係分・敬称略・順不同)
(平成18年4月1日付)

県土整備部

()は旧所属名

理事 (県土整備部次長) 稗田 政義
 次長 (技監 (兼) 技術管理課長) 市川 慎一
 参事 (出納局長) 小川安喜男
 技監 (企業庁千葉建設事務所長) 佐伯不二男
 技監 (県土整備部都市計画課長) 高橋 正夫
 技監 (企) ニュータウン整備部技監 浜上 興一
 技監 (香取地域整備センター所長) 細井 元
 技監 (県土整備部街路モノレール課長) 在原 雅憲
 県土整備政策課課長 (県土整備部用地課長) 富田 忠
 技術管理課技監 (兼) 課長 (県土整備部道路計画課長) 養輪 昇
 技術管理課設備検査室副技監 (兼) 室長 (県土整備部営繕課主幹兼設備室長) 江尻 正
 建設・不動産課課長 (健康福祉部医療整備課長) 浮嶋 有造
 道路計画課課長 (県土整備部道路環境課長) 成毛 一雄
 道路整備課課長 (鴨川整備事務所長) 小高 俊和
 道路環境課課長 (企業庁地域整備部建設課長) 川野 徹
 河川計画課課長 (県土整備部河川環境課長) 佐藤 正芳
 河川環境課課長 (真間川改修事務所長) 力久 広行
 港湾課課長 (県土整備部港湾課副課長) 山田 雅義
 都市整備課課長 (副技監兼つくばエクスプレス沿線整備室長) 黒澤 道秀
 下水道課課長 (企) ニュータウン整備部東葛飾北部整備課長 久保木 実
 住宅課課長 (監査委員事務局第一課長) 丸山公太郎
 住宅課営住宅整備室副技監 (兼) 室長 (県土整備部住宅課主幹兼住宅政策室長) 下川 幸一
 営繕課課長 (県土整備部建築指導課長) 鈴木 進
 千葉地域整備センター所長 (君津地域整備センター所長) 熊本 秀樹
 千葉地域整備センター千葉整備事務所所長 (県土整備部下水道課長) 泉波 聡
 千葉地域整備センター千葉港湾事務所所長 (長生地域整備センター所長) 吉野 昭生
 葛南地域整備センター 葛南港湾事務所所長 (県土整備部河川計画課主幹兼事業計画室長) 大道 等
 東葛飾地域整備センター所長 (県土整備部河川計画課長) 井上 富雄
 東葛飾地域整備センター柏整備事務所所長 (県土整備部公園緑地課長) 谷藤 武美
 東葛飾地域整備センター流山区画整理事務所所長 (県土整備部都市整備課主幹) 穴倉 健二
 東葛飾地域整備センター柏区画整理事務所所長 (企業庁柏建設事務所長) 小松 善作
 印旛地域整備センター所長 (県土整備部港湾課長) 田邊 信次
 印旛地域整備センター成田整備事務所所長 (北千葉道路建設事務所長) 角田 充
 香取地域整備センター所長 (銚子整備事務所長) 木村 文雄
 海匝地域整備センター所長 (県土整備部副技監兼技術情報室長) 佐久間博機
 海匝地域整備センター銚子整備事務所所長 (県土整備部河川計画課副課長) 井野 恵生
 山武地域整備センター所長 (企) 地域整備部副技監兼内陸建設室長 市東 洋
 長生地域整備センター所長 (県土整備部副技監兼高速道路促進室長) 佐々木信夫
 夷隅地域整備センター所長 (葛南港湾事務所長) 高橋 正光
 安房地域整備センター鴨川整備事務所所長 (大多喜整備事務所長) 関原 正人
 君津地域整備センター所長 (君津整備事務所長) 森田 裕夫

君津地域整備センター君津整備事務所所長 (江戸川下水道事務所長) 渡邊 健
 江戸川下水道事務所所長 (県土整備部下水道課主幹兼計画指導室長) 土屋 清和
 道路環境課企画調整室主幹 (兼) 室長 (印旛地域整備センター次長) 富永 好勇
 下水道課建設推進室主幹 (兼) 室長 (街路モノレール課主幹) 大崎 孝夫
 住宅課 県営住宅整備室主幹 (印旛沼下水道事務所副主幹) 大熊 秀明
 営繕課 (設備) 副課長 (印旛沼下水道事務所管理課長) 日置 章
 営繕課設備室主幹 (兼) 室長 (県土整備部施設改修課主幹兼設備改修室長) 田中 俊雄
 営繕課設備室主幹 (県土整備部施設改修課主幹) 滝口 潤
 営繕課設備室主幹 (企業庁工業用水部施設維持課主幹) 仲村 敏美
 施設改修課 (設備) 副課長 (水道局京葉北部建設事務所次長) 須田 好明
 施設改修課設備改修室主幹 (兼) 室長 (県土整備部施設改修課副課長) 大堀 幸則
 施設改修課設備改修室主幹 (県土整備部技術管理課主幹) 竹下 一夫

企業庁

庁長 (副企業庁長) 古川 巖水
 副企業庁長 (企業庁管理部長) 須藤 敏行
 理事 (管理部次長) 小塚謙太郎
 工業用水部部長 (企業庁ニュータウン整備部長) 齊藤 充
 工業用水部次長 (企業庁ニュータウン整備部次長) 元橋 重之
 工業用水部次長 (東葛飾地域整備センター所長) 北村 修一
 施設維持課課長 (県土整備部副技監企画調整室長) 積田 宣明
 施設維持課施設管理室副技監 (兼) 室長 (君津工業用水事務所長) 長内 忠
 建設課課長 (県土整備部副技監水道企業検査室長) 石塚 香
 建設課内陸建設室副技監 (兼) 室長 (県土整備政策課主幹) 森澄 雅夫
 幕張新都心整備課課長 (総合企画部企画調整課主幹) 山本 宏樹
 施設維持課施設管理室主幹 (江戸川下水道事務所副主幹) 内山 良二

水道局

技術部部長 (水道局管理部技監) 岡田 利夫
 技術部次長 (千葉港湾事務所長) 清田 千秋
 技術部技監 (浄水課) (技術部浄水課長) 吉田 茂
 技術部計画課課長 (技術部給水課長) 三浦 明
 計画課建設室副技監 (兼) 室長 (船橋水道事務所次長) 土田 幸雄
 技術部浄水課課長 (計画課副技監兼建設室長) 加藤 幸一

県からのお知らせ

「電子入札に関する利用者登録について」

電子入札に関する利用者登録について

千葉県県土整備部 建設・不動産課

1. 平成18年度の電子入札の運用計画について

- 千葉県は、昨年から、建設工事の電子入札を試行しています。
- 18年4月より、一般競争入札および公募型指名入札、および指名競争入札のうち格付A等級業者による入札は、原則として電子入札により行います。
- 格付B等級以下の業者による入札は、18年8月から電子入札を導入しますが、その適用については、入札参加の入札環境の整備に配慮します。

2. 電子入札に関する利用登録について

- 格付A等級の業者で、千葉県の入札に参加を希望される建設業者は、速やかに電子証明書（ICカード）の利用者登録を実施してください。
- 格付B等級以下の業者で、千葉県の入札に参加を希望される建設業者は、8月からの実施に間に合うよう、ICカードの利用者登録を行ってください。
- 利用者登録が済んでいない方は、電子入札に参加することができません。
- なお、電子入札に必要なものについては、次のページをご覧ください。

3. 注意点

- 電子証明書（ICカード）の利用者登録は、入札参加資格の電子申請とは別の手続です。
- 平成17年度から20年度の入札参加資格者名簿に登録されていても、ICカードの利用者登録が済んでいない業者は、電子入札には参加できませんので、ご注意ください。

4. 問い合わせ窓口等

◇建設工事に関する電子入札、利用者登録については

県土整備部建設・不動産課 建設業・契約室 (043-223-3133, 3116)

◇電子入札に関する情報については、下記ホームページをご参照ください。

千葉県電子調達システム支援情報

http://www.pref.chiba.jp/syozoku/i_kenhu/nyusatukeiyaku/system/sien/index.html

内容：利用者登録に関する情報、よくある質問

千葉県電子調達システム試行運用基準 など

入札契約制度の改善について (平成18年3月)

本県では、これまで公正で透明性・競争性の高い入札・契約制度を確立するため、様々な入札契約手続きの改善に努めてきたところですが、より一層の改善を図るため平成18年度から、次の6点について実施することとします。

1 一般競争入札の対象工事の拡大

一般競争入札について、競争性や調達手続きの透明性の一層の向上を図るため、電子入札の導入、現状における入札・契約に係わる事務処理体制及び監督・検査体制を踏まえ、現行設計金額10億円以上を予定価格2億円以上（建築工事については、当面5億円以上）に対象を拡大します。

2 公募型指名競争入札の対象工事の見直し

公募型指名競争入札について、一般競争入札の拡大にあわせ、現行の設計金額2億円以上10億円未満を予定価格1億円以上2億円未満（建築工事については、当面1億円以上5億円未満）に対象を見直します。

3 千葉県建設工事指名業者選定基準の改正

公共工事の急速な減少により建設業を取り巻く環境は一段と厳しいものがありますが、社会資本の整備や日常の維持・管理、また災害時の緊急活動等に対して地域の建設業者に負うところは極めて大きいものがあります。このため、技術と経営に優れ、地域に貢献する優良な業者の受注機会が確保されるよう指名業者選定基準の選定にあたっての留意事項に「地域貢献」を新たに設けることとし、その地域貢献の運用基準を次のとおり定めます。

- (1) 過去2年間の県内で発生した災害（地震、風水害等）に対して、県管理施設へのパトロールや応急復旧等で緊急に出動した実績があること。
 - (2) 過去2年間に県管理施設等へのボランティア活動（例えば、道路・河川の清掃等）の実績があること。
- また、運用基準において、過去2年連続して60点未満は、指名しないこととしている工事成績について現行60点未満を65点未満に改正します。

4 その他の項目

(1) 低入札価格調査制度の対象工事の拡大

公共工事の適正な施工体制を確保するためのダンピング受注の防止を図り、併せて、入札参加者の適正な積算の促進と公共工事の品質の確保の観点から現行予定価格1億円以上を2,500万円以上に拡大します。また、拡大に伴い過去2年以内に竣工した工事等に関し、次の要件に該当する企業が工事を受注した場合は、配置技術者の1名増員を義務付けることとします。

①65点未満の工事成績評価を受けている者。

②発注者から施工中又は施工後、瑕疵に起因し工事請負契約者に基づく補修（軽微な手直し等を除く）又は損害賠償を請求された者。

③品質管理等に関し、指名停止を受けた者。

④自らに起因して工期を大幅に遅延させた者。

(2) 設計・施工一括発注方式及び入札時のVE方式の導入

「公共工事の入札及び契約の適正化を図るための措置に関する指針」に定められた多様な入札制度に対応するため、民間技術力の活用により品質の確保や建設コストの縮減につながる「設計・施工一括発注方式」及び「入札時VE方式」を導入します。

(3) 不落随契の適用の厳正化

入札参加者の適正な見積もりを強く促すとともに、競争性の一層の向上を図るため、入札に付する全ての建設工事等において、入札を基本とし、真にやむをえない場合に限り不落随契（再度の入札をしても落札者がいないときに行うことができる随意契約）を適用します。

5 実施時期

平成18年4月1日（3は8月1日）

電子入札に必要なもの

1. パソコン、ソフトウェア、ネットワークの準備

電子入札は、インターネットを利用するため、ハードウェア・ソフトウェア・ネットワーク環境を準備する必要があります。

・ハードウェア

コンピュータを準備します。現在市販されているコンピュータの性能で電子入札への対応が可能です。

・ソフトウェア

インターネットを閲覧できるソフト（ブラウザ）が必要です。代表的なブラウザには、インターネットエクスプローラあるいはネットスケープナビゲータがあります。

・ネットワーク環境

インターネットに接続している環境が必要となります。

2. 電子証明書（ICカード）の準備

電子入札には、認証局から発行され電子証明書（有料）が必要となります。電子証明書の取得方法は、各認証局にお問合せください。千葉県電子調達システムのトップページのメニューに「リンク」があります。「リンク」ページには、認証局のURLを紹介していますので、ご利用ください。

《電子証明書購入時の注意》

ICカードの名義人は、代表者及び代理人（年間委任状にある受任者）となりますので、ご注意ください。

3. ICカードリーダーのセットアップ

ICカードとカードリーダーが届きましたら、認証局から提供されたマニュアルを参照してカードリーダーのセットアップを行います。セットアップの方法は、認証局ごとに異なりますので、不明な点は購入された認証局にお問い合わせください。

4. Java Policyファイルの設定

ICカードリーダーに千葉県のサーバの場所（アドレス）を認識させます。ICカードリーダーの「環境設定ツール」機能を利用して設定を行いますが、設定方法は認証局によって異なりますので、不明な点は購入された認証局にお問い合わせください。

なお、千葉県のJava Policy（千葉県サーバのアドレス）は次のとおりです。

発注機関：千葉県

アドレス：<https://www.epr.pref.chiba.lg.jp/>

※この作業はお使いになるパソコン毎に行います。

5. 利用者登録

千葉県のサーバにICカードを登録します。千葉県電子調達システムのトップページのメニューに「マニュアル」があります。「マニュアル」ページにチュートリアルを用意してありますので参考にして、作業を進めてください。

平成18年度の電気関係技術検定試験日程

◆技術検定試験日程

(4月末現在)

試験・資格名	試験区分	願書販売(配布)開始時期	申込受付期間	試験日	指定試験機関(実施機関)
◆〔電気工事施工管理技術検定試験〕・電気工事施工管理技士	1級 学科試験	平成18年2月3日(金) 販売開始	平成18年2月17日(金) ～3月3日(金)	平成18年6月11日(日)	(財)建設業振興基金 (試験研修本部) 〒105-0001 東京都港区虎ノ門4 丁目2-12 虎ノ門4丁目 森ビル2号館 ☎(03) 5473-1581 ホームページ http://www.kensetsu-kikin.or.jp
	2級	平成18年7月1日(金) 販売開始	平成18年7月15日(金) ～7月29日(金)	平成18年11月12日(日)	
	1級 実地試験		平成18年7月14日(金) ～7月28日(金)	平成18年10月15日(日)	
建設業 経理事務士	1級～4級 検定試験	平成18年11月1日(火) 販売開始	平成18年11月	平成19年3月11日(日)	〒104-8584 東京都中央区 八丁堀2-9-1 秀和東八重洲ビル8F ☎(03) 3552-7691 ホームページ http://www.shiken.or.jp
	3級～4級 特別研修	法令改正により調整中のためホームページにて確認願います。		平成18年9月～18年12月 研修実施期間	
◆〔電気主任技術者試験〕・電気主任技術者	第1種 及び 第2種	平成18年5月上旬 配布開始	第1・2・3種申込受付 郵便振替用紙による申込み 5月15日～6月5日 インターネットによる申込み 5月15日～6月12日	(1次試験) 平成18年8月19日(土)	(財)電気技術者 試験センター 〒104-8584 東京都中央区 八丁堀2-9-1 秀和東八重洲ビル8F ☎(03) 3552-7691 ホームページ http://www.shiken.or.jp
				(2次試験) 平成18年11月19日(日)	
	第3種	平成18年5月上旬 配布開始	平成18年8月20日(日)		
◆〔電気工事士試験〕・電気工事士	第1種	平成18年7月上旬 配布開始	第1種申込受付 郵便振替用紙による申込み 7月10日～7月31日 インターネットによる申込み 7月10日～8月7日	(筆記試験) 平成18年10月1日(日)	〒104-8584 東京都中央区 八丁堀2-9-1 秀和東八重洲ビル8F ☎(03) 3552-7691 ホームページ http://www.shiken.or.jp
				(技能試験) 平成18年12月3日(日)	
	第2種	平成18年3月上旬 配布開始	第2種申込受付 4月10日終了	(筆記試験) 平成18年6月4日(日)	
				(技能試験) 平成18年7月22日(土) または23日(日)	

※詳細は変更もあるので、それぞれの実施機関にお問い合わせ下さい。なお、最近まぎらわしい名称を使い国家試験の資格が得られる講習会の勧誘を行っている団体があり、トラブルが発生しているのでご注意下さい。

◆協会主催の受験準備講習会の実施予定

講習会の種類	受講料	開催日時(3日間)	場 所	備 考
1級	30,000	5月19日(金)～21日(日)	ポリテクカレッジ千葉	申込は締切ました
2級	30,000	10月13日(金)～15日(日)	後日案内	後日案内

県関係電気設備受注状況

1. 発注者別、会員、非会員別受注状況

平成17年4月～18年3月 (単位：千円)

請負額別 発注者別	協 会 員		非 会 員		合 計		前 年 度		伸び率 %
	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	
県土整備部	624,004	48	261,991	14	885,995	62	1,033,906	65	▲15
企業庁	321,737	17	249,915	6	571,652	23	398,990	21	43
工業用水	12,620	2	7,240	2	19,860	4	9,990	3	98
水道局	107,560	6	15,200	1	122,760	7	320,725	7	▲62
まちづくり公社	16,450	1	0	0	16,450	1	2,700	1	509
道路公社	3,200	1	0	0	3,200	1	25,500	1	▲88
下水道公社	20,000	1	0	0	20,000	1	16,800	1	19
土地開発公社	0	0	0	0	0	0	0	0	
農業開発公社	0	0	3,100	1	3,100	1	0	0	
警察本部	0	0	7,000	1	7,000	1	0	0	
教育庁他	90,292	10	96,150	4	186,442	14	177,617	15	5
計	1,195,863	86	640,596	29	1,836,459	115	1,986,228	114	▲8
前年度	1,687,789	95	298,439	34	1,986,228	129			
伸び率	▲30	▲10	114	▲15	▲8	▲11			

2. 発注者別、規模（発注高）別受注状況

平成17年4月～18年3月 (単位：千円)

請負額別 発注者別	500万以下		2000万円未満		2000万円以上		5000万円以上		計	
	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数
県土整備部	63,384	19	379,473	32	221,950	8	221,188	3	885,995	62
企業庁	26,395	7	49,230	6	308,077	9	187,950	1	571,652	23
工業用水	10,760	3	9,100	1	0	0	0	0	19,860	4
水道局	1,350	1	48,710	4	20,700	1	52,000	1	122,760	7
まちづくり公社	0	0	16,450	1	0	0	0	0	16,450	1
道路公社	3,200	1	0	0	0	0	0	0	3,200	1
下水道公社	0	0	20,000	1	0	0	0	0	20,000	1
土地開発公社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
農業開発公社	3,100	1	0	0	0	0	0	0	3,100	1
警察本部	0	0	7,000	1	0	0	0	0	7,000	1
教育庁他	8,150	2	101,692	10	76,600	2	0	0	186,442	14
計	116,339	34	631,655	56	627,327	20	461,138	5	1,836,459	115
前年度	112,370	38	500,838	44	835,145	26	537,875	6	1,986,228	114
伸び率	3	▲11	26	27	▲25	▲23	▲15	▲17	▲8	1

2006年協会行事予定

5月20日	「新風塾」(全11回)	経営委員会
～平成19年1月27日	社団法人海外職業訓練協会	
5月19日	1級電気工事施工管理技術検定試験受検準備講習会	技術資材委員会
～21日	ポリテクカレッジ千葉	
9月	県土整備部震災訓練	
9月	安全衛生パトロール	安全衛生委員会
10月	普通救命講習会	安全衛生委員会
10月	地区オーナー懇話会	
10月	2級電気工事施工管理技術検定試験受検準備講習会	技術資材委員会
11月	安全衛生大会	安全衛生委員会
	技術講習会	技術資材委員会
	ホテルポートプラザちば	

通 達

発 信 号	発 信 日	表 題
千電協第3号	平成18年1月15日	建設業法施工規制の一部を改正する省令等の施工などについて
千電協第25号	平成18年1月20日	建設業の不正行為に対する監督処分の基準の改正について
千電協第31号	平成18年1月27日	大気汚染防止法施工令の一部を改正する政令の施工等について
千電協第33号	平成18年2月2日	アスベストの代替化の促進について
千電協第57号	平成18年3月13日	「千葉県営繕事業に係る電子納品運用ガイドライン(案)」の制定について
事務連絡	平成18年3月31日	お知らせ「建築物解体等に伴う石綿の飛散を防止するために」 「過重労働による健康障害防止のための総合対策について」 「公共事業労務費調査の実施報告について」
事務連絡	平成18年4月18日	お知らせ「職場における喫煙対策について」

会 員 消 息

代 表 者 変 更

(正会員)		(新)	(旧)	
(株)新都市サービスセンター	代表取締役	石原 宏子	大野 忠男	17年4月1日
(株)尾高電工	代表取締役	尾高 功将	尾高 勝隆	18年3月15日
共和電気工事(株)	代表取締役社長	岩田 真	岩田 定幸	18年4月3日

退 会 会 員

(正会員)		
(株)榊電設		17年2月20日
(有)中田電気		18年3月20日
(賛助会員)		
首都圏松下電材システム(株)千葉営業所		18年3月31日

会 務 報 告

平成17年1月～5月

1/5	仕事始め		
10	県庁新年挨拶 理事会 災害対策委員会	県庁新館ロビー集合 協会会議室 協会会議室	会長、會田・富田副会長、輪湖常任理事 理事 尾高委員長他2名
12	東葛地区県出先機関新年挨拶	東葛飾地域整備センター他4ヶ所	會田副会長、工藤委員
13	新年賀詞交歓会（千葉県空調衛生工事業協会）	オークラ千葉ホテル	富田副会長、常務理事
14	新風塾	海外職業訓練協会	研修生6名
17	常任理事会 グリーン庁舎基準講習会	協会会議室 発明会館ホール	会長、會田・富田副会長、輪湖常任理事 濱名委員長
18	NTT東日本優先電話打合せ	NTT東日本	尾高委員長、常務理事
19	17年度会計監査 葛南地区県出先機関新年挨拶	協会会議室 葛南地域整備センター他5ヶ所	御園生・鈴木監事、會田副会長、渋谷委員長 輪湖常任理事、五十嵐委員長、遠藤委員
23	南総地区(2)県出先機関新年挨拶 東総地区県出先機関新年挨拶	夷隅地域整備センター他4ヶ所 印旛地域整備センター他6ヶ所	五十嵐委員長、神定理事 富田副会長、大嶋理事
25	千葉地区県出先機関新年挨拶	千葉地域整備センター他7ヶ所	富田副会長、伊藤・長谷部委員、常務理事
26	京葉北部建設事務所新年挨拶	京葉北部建設事務所	常務理事
27	日本電設工業協会 理事会	ホテルグランドパレス	会長
28	新風塾 懇親会	海外職業訓練協会	会長、輪湖委員長、田中委員、小峯電業・高橋電設 社長、研修生6名
30	1都3県電業協会懇談会	東京電業会館	会長
31	理事会及び新春講演会（千葉県電気協会） 南総地区(1)県出先機関新年挨拶	ホテルサンガーデン 安房地域整備センター他11ヶ所	会長 黒木・濱名理事、内山委員
16	日本電設工業協会 経営企画委員会	電設協会会議室	輪湖常任理事
17	理事会 第43回通常総会、懇親会	協会会議室 オークラ千葉ホテル	理事 総会65名、懇親会130名出席
21	総会後のお礼挨拶 平成17年度建設業経営講習会	県土整備部他 オークラ千葉ホテル	会長、會田・富田副会長、輪湖常任理事、常務理事 会員27名
3/3	東電協 総務部会 平成17年度公益法人事務担当者講習会	東京電業協会 会議室 千葉市文化センター	大嶋委員長、常務理事 土屋事務職員
8	堂本知事との会見 経営委員会	県庁 協会会議室	会長、會田・富田副会長、輪湖常任理事、常務理事 輪湖委員長、委員4名
10	災害対策委員会	協会会議室	會田副会長、大嶋委員長、委員4名
13	平成17年度第2回建設雇用推進委員会	オークラ千葉ホテル	常務理事
14	理事会 協会改革特別PJ委員会	協会会議室 協会会議室	理事 輪湖委員長、委員5名
20	正副会長会議(建産連)	建設業協会会議室	会長
23	日本電設工業協会 理事会	ホテルグランドパレス	会長
28	会員団体事務局長等会議(建産連)	建設業協会会議室	常務理事
29	会計システム勉強会 総務委員会	協会会議室 〃	常任理事、総務委員長、事務局 渋谷委員長、神定副委員長、委員3名
31	辞令交付	協会会議室	会長
4/3	辞令交付	協会会議室	会長
7	安全衛生委員会	協会会議室	黒木委員長、委員6名
10	うすい日出男躍進の集い	グリーンタワー千葉	会長
11	県異動に伴う挨拶 協会改革特別PJ委員会 理事会 歓送迎会	県庁 協会会議室 協会会議室 オークラ千葉ホテル	会長、會田・富田副会長、輪湖常任理事、事務局長 輪湖委員長、他委員5名 理事10名 理事10名、顧問2名、監事1名、退職者2名、事務局
14	技術資材委員会	協会会議室	浜名委員長、委員5名、長井助教授、県担当者
17	県出先異動挨拶	海浜幕張	会長、事務局長
18	災害対策委員会	協会会議室	大嶋委員長、委員5名
19	県出先異動挨拶	南総2地区6ヶ所	五十嵐・神定理事
20	県出先異動挨拶 日本電設工業協会経営企画委員会	千葉地区8ヶ所 電設協会会議室	富田副会長、伊藤・長谷部委員、事務局長 輪湖常任理事
21	県挨拶(災害対策) 埼玉県電業協会会長実父通夜	県庁 川口	大嶋理事、事務局長 事務局長
24	県出先異動挨拶 県異動挨拶	東総地区9ヶ所 葛南地区7ヶ所	富田副会長、大嶋理事 輪湖常任理事、五十嵐理事、遠藤委員

26	経営委員会 県出先異動挨拶	協会会議室 東葛地区5ヶ所	輪湖委員長、委員4名 會田副会長、渋谷理事、工藤委員
27	常任理事会 宮内顧問陳情 総務委員会	協会会議室 県庁 協会会議室	常任理事 会長 渋谷委員長、神定副委員長、委員3名
5/1	風力発電協力依頼	南房総市	長井助教授、事務局長
9	千葉県電気協会理事会 常任理事会 協会改革特別PJ委員会	三井ガーデン千葉 協会会議室 "	会長 常任理事 輪湖委員長、委員6名
10	建設業団体事務局長連絡会議(県土整備部)	教育会館	事務局長
11	知事面談 技術資材打合せ 三県連絡会議	県庁 協会会議室 オークラ千葉ホテル	輪湖常任理事、他会員8名 会長、富田副会長、濱名委員長、輪湖委員長、富田委員 理事、事務局長
12	日本電設工業協会評議員会 " 総会 " 懇親会	グランドパレス " "	會田・富田副会長 会長 会長、會田・富田副会長
15	県出先異動挨拶	南総1地区12ヶ所	黒木・濱名理事、内山委員
16	経営委員会	協会会議室	輪湖委員長、委員7名
17	災害対策委員会 千葉県建設業協会通常総会懇親会	協会会議室 オークラ千葉ホテル	大嶋委員長、委員4名 富田副会長
18	企業渉外委員会	協会会議室	五十嵐委員長、委員3名
19	1級電気工事施工管理講習会	ポリテクカレッジ	濱名委員長、受講生14名
20	1級電気工事施工管理講習会	ポリテクカレッジ	受講生14名
予定			
21	1級電気工事施工管理講習会	ポリテクカレッジ	受講生 名
22	総務委員会 千葉県建築家協会総会懇親会	協会会議室 オークラ千葉	渋谷委員長、神定副委員長、委員 富田副会長
24	千葉県魅力ある建設事業推進会議	自治会館	事務局長

編集後記

新緑の美しい季節となり、阜月の花も咲きそろい、初夏の足音が聞こえだす今日この頃です。ところで、先日のトリノオリンピック金メダリスト荒川静香さんの素晴らしい流れるような演技には感動させられました。

子供の頃の夢をかなえる為、日々の努力が与えてくれたプレゼントではないのでしょうか……。

私もクールビューティーと言われた荒川静香さんを見習って、躍進していきたいですネ。



そして電業協会の委員として、これからも頑張っていきたいと思っています。

皆様方からの御指導を、どうぞ宜しくお願い致します。

総務委員 荒井 光江



編集委員 (総務委員会)

- 委員長 渋谷 史郎
- 副委員長 神定 一雄
- 委員 荒井 光江
- “ 東内 健史
- “ 中山 茂
- “ 高岡 公代

受注結果報告

平成17年9月～18年3月

(単位：千円)

9/9	警察本部	市川警察署独身寮電気設備改修工事	デンソー	7,000
12	水道局財務課	(水財改7第4号)幕張合同庁舎改修に伴う付帯設備工事	千葉電気工事	52,000
13	千葉建設事務所	高洲地区12号・15号道路整備工事(照明)(工期150日間)	電機産業	23,100
15	君津地域整備センター 木更津港湾事務所	木更津港富津地区木更津港湾環境整備工事(富津地区電気設備工事)	東神電設	24,300
20	県子ども病院	中央監視制御設備改修工事	きんでん	41,800
21	君津地域整備センター	木更津富津線他県単交通安全対策(2種)(道路照明灯)	共和電気工事	5,290
22	県土整備部	県営住宅防犯灯・インターホン設備その3工事(平成17年度)	奄美電設	14,800
26	印旛地域整備センター 成田整備事務所	国道409号国道道路改築(改良)工事(安全施設工その2)	誠光電設	8,400
28	葛南地域整備センター 葛南港湾事務所	千葉港葛南中央地区・県単港湾整備(港建特別)工事(内賃1号上屋補修電気設備工事)	高橋電設	11,650
10/7	印旛沼下水道事務所	花見川終末処理場水処理汚泥流量計他改修工事	木村建設	25,800
7	印旛沼下水道事務所	鹿島ポンプ場他高圧負荷開閉器(PAS)改修工事	大秋電気工業	20,400
11	県土整備部	安房高等学校合宿所大規模改造電気設備工事	間宮電気工業	16,300
11	県土整備部	県営住宅防犯灯・インターホン設備その4工事	聖電社	15,900
13	安房地域整備センター 鴨川整備事務所	国道128号他県単交通安全対策(2種)工事(道路照明灯)	島野電気	4,200
14	千葉建設事務所	幕張A地区住宅地公園緑地整備工事(打瀬第2緑地・電気)	サービス電機	7,550
14	千葉建設事務所	幕張A地区住宅地照明設置工事(5号線・11号線)	富田電機工業	35,300
14	千葉建設事務所	幕張A地区住宅地照明設置工事(メッセ大通り・4号線)	昭永電設	42,800
14	道路公社	国道126号(山武東総道路)国道道路改築工事(道路照明灯設置工事)	春日電設	3,200
19	夷隅地域整備センター 大多喜整備事務所	国道465号線県単耐震橋梁緊急架換工事(蟹取橋照明工)	間宮電気工業	4,200
25	県立我孫子高等学校	体育館照明設備改修工事	野田電機	8,180
26	手賀沼下水道事務所	手賀沼終末処理場場内整備(西門監視他電気設備)工事	富士電設工業	11,534
26	葛南工業用水事務所	柏井給水場蓄電池取り替え修繕工事	京葉エフ・デイ・ケー	3,520
27	千葉建設事務所	幕張A地区道路照明灯維持補修工事(その2)	尾高電工	3,900
11/8	香取地域整備センター	江戸崎神崎線地方道路交付金(橋梁補修)工事(神崎大橋)	水郷電機	8,666
8	東葛飾地域整備センター 柏整備事務所	県単交通安全対策(2種)工事(道路照明工)	関口電気	4,700
10	県土整備部	富里養護学校作業棟電気設備工事	平野電設	15,500
11	企業庁	平成17年度幕張メッセ施設整備電気設備工事	関電工	187,950
14	千葉建設事務所	幕張A地区住宅地道路照明維持補修工事(その2)	豊田電気	3,470
14	まちづくり公社	大谷津他28県営住宅ガス漏警報機取り替え工事	西谷電気商会	16,450
16	流山建設事務所	運動公園周辺地区交通安全施設(道路照明設置その2)工事	滝沢電気	3,165
17	柏井浄水場	(北浄7第15号)木下取水場電動機室天井ファン修理工事	大嶋電機工業	6,730
21	印旛沼下水道事務所	花見川終末処理場特高変電所建築電気設備工事	小池電機	19,200
21	葛南工業用水道事務所	南八幡浄水場気象観測装置取り替え工事	タカネ電業	4,790
28	君津地域整備センター	君津青堀線他県単交通安全対策(2種)(道路照明灯)工事	誠進電業社	4,960
12/2	県土整備部	県営住宅防犯灯・インターホン設備その5工事(平成17年度)	伸和電機	4,560
6	県土整備部	産業支援技術研究所産学官共同研究室設置電気設備他工事	大秋電気工業	5,480
8	福増浄水場	市原・姉崎分譲各井戸電気設備点検業務委託	千葉電気工事	1,350
8	下水道公社	花見川終末処理場水処理管廊照明設備修繕工事	栄光社	20,000
12	夷隅地域整備センター 大多喜整備事務所	国道297号他県単交通安全対策工事(2種)工事(照明灯設置)	鎌田電機	2,380
13	千葉建設事務所	高洲地区東側緑地整備工事(照明)	三晃電業社	4,650
13	千葉建設事務所	高洲地区緑道1号線引継整備工事(照明)	谷中電気商会	7,600
14	安房地域整備センター 鴨川整備事務所	浜波太港県単交通安全対策(2種)工事(八岡トンネル照明)	島野電気	4,550
15	農業開発公社	土地改良施設維持管理適正化事業北部幹線水路水位計センサー改修工事	インテックリサーチ	3,100
19	香取地域整備センター	佐原八日市場線県単交通安全対策工事(道路照明)	鈴木電設	852
20	印旛地域整備センター 成田整備事務所	国道295号他県単交通安全対策工事(照明灯修繕)	大英電業社	14,300
21	君津地域整備センター 君津整備事務所	中野畑沢線街路築造工事(照明灯設置工)	南総電機	3,850
26	千葉地域整備センター 市原整備事務所	国道297号他県単交通安全対策(2種)工事(道路照明)	オーム電設	4,300
1/6	香取地域整備センター	国道356号県単電線類地中化整備工事	鈴木電設	1,066
12	県土整備部	松波住宅第2期電気設備工事(平成17年度事業)	城南電設企業	41,700
12	県立銚子養護学校	普通教室空調設備工事	三徳電気	4,550

17	流山建設事務所	運動公園周辺地区交通安全施設（道路照明設置その3）	桂電設工業	3,800
17	水道局財務課	（水業改7第3号）市川水道事務所受電設備更新工事	電機産業	11,180
19	千葉地域整備センター	国道296号他県単交通安全対策工事（道路照明灯その2）	神部電気商会	4,932
19	千葉地域整備センター	津田沼停車場他県単交通安全対策工事（道路照明灯その1）	ナラデン	6,100
23	県土整備部	君津外箕輪住宅改修電気設備工事（平成17年度事業）	房総電機工業	11,260
26	千葉建設事務所	拡大地区緑道整備工事（照明）（工期3月25日まで）	日立電工	10,100
30	千葉工業用水道事務所	袖ヶ浦浄水場ⅠTV修繕工事	南総電機	9,100
2/1	県立香取養護学校	非常用自家発電装置改修工事	鈴木電設	9,100
2	印旛沼下水道事務所	習志野ポンプ場処理水ポンプ棟電気室建築電気設備工事	日立電工	17,600
8	県立大宮高等学校	第2コンピュータ室電気設備他改修工事	増田電気工業所	11,600
20	京葉北部建設事務所	（北拡8第1号）（仮称）江戸川浄水場洗淨排水池増築に伴う付帯電気設備工事	広川電気水道工業	15,200
27	県立市原養護学校	普通教室空調設備工事	栄光社	6,326
28	千葉建設事務所	入船橋アンダーパス道路整備工事（照明）	アライ照明	10,000
28	千葉建設事務所	中央地区暫定下水処理場補修工事（受変電設備）	アツサ電気工業	8,880
1	県土整備部	沼南高柳高等学校校舎（北棟空調和設備機能回復）電気設備工事	富士電設工業	13,800
2	印旛沼下水道事務所	習志野ポンプ場処理水ポンプ監視制御設備工事	安川電機	73,000
2	印旛沼下水道事務所	花見川終末処理場重力濃縮槽（1号槽）電気設備改築工事	日鉄エレックス	65,688
3/27	東葛飾地域整備センター	国道464号交通安全施設整備工事（信号機移設工事）	大野信号設備工業	6,120